

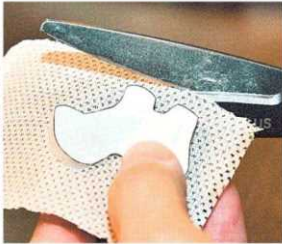
大島紬のお守り人気



これまでに作ったえとのお守り

護国神社 田口さん(商品企画)手作り
鹿児島市に、神社のお守りをデザインし、手作りしている女性がいる。商品企画デザイナーの田口まゆみさん(47)は「大島紬を使って、鹿児島県ならではの物を作りたい」と2012年、えとのお守りを発案。13年から県護国神社(草牟田2丁目)で頒布しており「気軽に大島紬を身に付けられる」と人気を集めている。

「伝統工芸知る契機に」



白大島紬を型紙に合わせてカット

田口さんは通信販売などの「押し絵・手作りキット」のデザインを考案している。押し絵は、絵柄を部分ごとに和紙や布でくみ、貼り重ねた立体的な作品。えとのお守りは本業の技術と知識を生かした形だ。来年の「寅」のデザインも決



2012年から、お守りをデザインしている田口まゆみさん

田口さんは通信販売などの「押し絵・手作りキット」のデザインを考案している。押し絵は、絵柄を部分ごとに和紙や布でくみ、貼り重ねた立体的な作品。えとのお守りは本業の技術と知識を生かした形だ。来年の「寅」のデザインも決

【問1】田口まゆみさんの仕事は何でしょうか。

【問2】大島紬を使ったえとのお守りを発案したのはいつでしょうか。

【問3】神社のお守りのデザインや手作り作業のほかに、田口さんがしていることは何でしょうか。

【問4】田口さんはどんな気持ちで大島紬のお守りを作っているのでしょうか。記事の中から抜き出しましょう。

【調べてみよう】身近な地域の新しい特産物について調べてみよう。

2021年9月3日付14面

むずかしい漢字とことば

女性(じょ・せい) 企画(き・かく) 大島紬(おお・しま・つむぎ) 護国(ご・こく) 頒布(はん・ぷ)

= 広くゆきわたるように分けて配ること。販売(はん・ばい) 押(お)し絵(え) 絵柄(え・がら) 布(ぬの) 貼(はり)り重(かさ)ねる 技術(ぎ・じゆつ) 知識(ち・しき) 製作(せい・さく) 型紙(かた・がみ) 沿(そ)って 接着剤(せつ・ちゃく・ざい) 表情(ひょう・じよう) 微妙(び・みよう) 違(ちが)う 見比(み・くら)べて 手掛(て・が)けた 個(こ) 徐々(じょ・じょ)に 神職(しん・しょく) 唯一(ゆい・いつ) 元旦(がん・たん) 伝統(でん・とう) 大勢(おお・ぜい) 込(こ)める 初穂料(はつ・ほりよう) = 神様にお供えするお金。稲作中心の日本では古来より、神様への感謝の気持ちを込めて、その年初めて収穫された稲穂をお供えしていたことが由来とされる。



